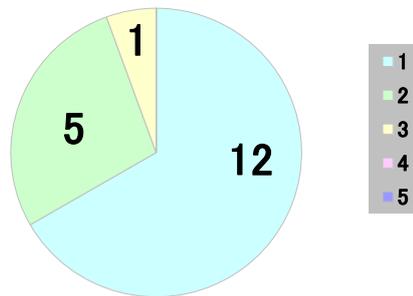


## H23 DC・PDのキャリアパス多様化支援セミナー I アンケート

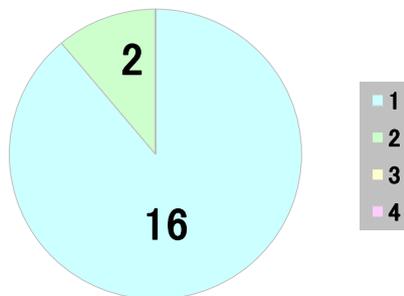
### [2] キャリアパス多様化支援セミナー I は参考になりましたか？

- 1.大変参考になった 2.参考になった 3.どちらとも言えない 4.参考にならなかった  
5.全く参考にならなかった



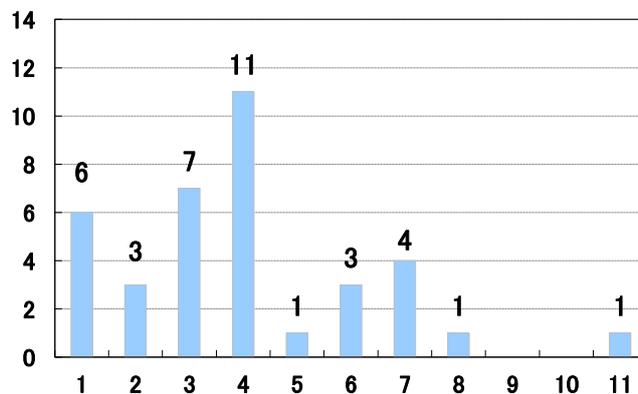
### [3] 講演時間について

- 1.ちょうど良い 2.長い 3.短い 4.未回答



### [4] キャリアパス多様化支援セミナー I の開催について、どのように知りましたか？（複数回答可）

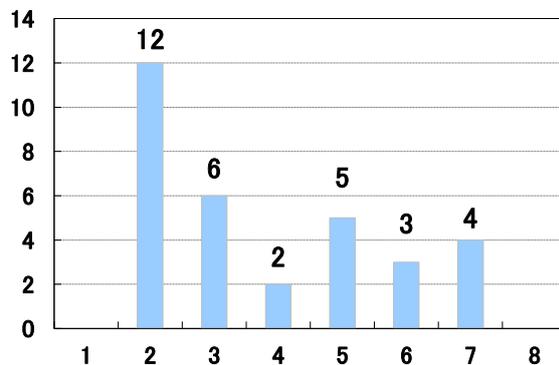
- 1.教員に教えてもらって 2.先輩・友人に教えてもらって 3.S-cubic HPを見て  
4.S-cubicの案内メールを見て(Hi-System登録者) 5.人材育成本部 HPを見て  
6.研究所・学内の展示ポスターを見て 7.食堂の三角POPを見て 8.学内便による案内を見て  
9.今年度のシラバスを見て 10.大学院入学の際のオリエンテーションでの案内 11.その他



## H23 DC・PDのキャリアパス多様化支援セミナー I アンケート

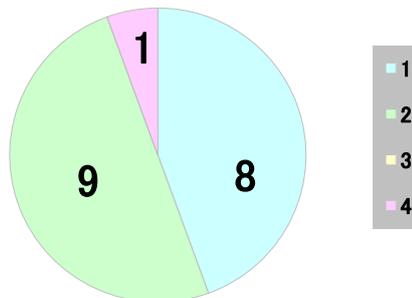
### [5] キャリアパス多様化支援セミナー I への参加理由(複数回答可)

- 1.興味のある会社の講師が来ているから 2.興味のある講演テーマだったから  
 3.企業の業務の実態を知りたいから 4.自分のキャリアパスについて講師と意見交換したいから  
 5.教員にすすめられたから 6.先輩・友人にすすめられたから 7.その他 8.未回答



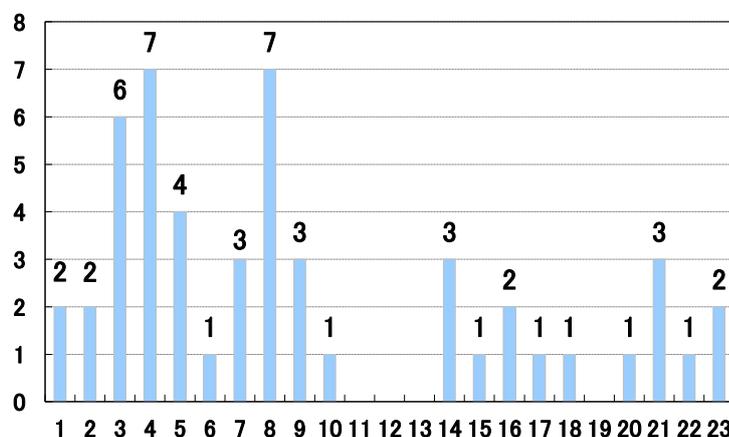
### [7] 今後も、キャリアパス多様化支援セミナーを開催する予定ですが、また参加したいと思いますか？

- 1.是非参加したい 2.都合が良ければ参加したい 3.参加したくない 4.未回答



### [8] 今後、キャリアパス多様化支援セミナーで講演してほしい企業の業種を教えてください。

- 1.電機・OA・精密機器 2.機械・自動車 3.化学 4.医療・医薬品 5.繊維・パルプ  
 6.石油・石炭 7.ゴム・ガラス・セメント 8.食品・たばこ 9.家庭用品・化粧品 10.情報・通信業  
 11.電力・ガス 12.建設業 13.運輸・倉庫業 14.シンクタンク・調査 15.金融・証券・保険  
 16.商社 17.水産・農林業 18.マスコミ・印刷・出版業 19.不動産業 20.卸売・小売業  
 21.ベンチャー 22.その他 23.未回答



[2] どの点が参考になりましたか？（具体的に）／参考になった方	
1	ビジネスを行う上で、最も大事なことが分かりました。（プロジェクトにさそってもらうような人柄）
2	会議ではテーマ、目的をきちんと決めておくこと。
3	具体的なファシリテーションにおけるツールを理解し、実践利用することができた。
4	会議の進め方など、ファシリテーションの知識。
5	会議の中で何が求められるか？会議の仕方など。
6	「ファシリテーション」を初めて知り、勉強になりました。
7	会議を動かす方法は、あまり考えたこともなかったので、今後の生活や就活などに活かせる。
8	コミュニケーションツールとしてのファシリテーション。
9	実際に関さんのプロジェクト遂行にあたってのプロセスのお話を伺う中で、博士にはどのようなことが求められるのか、身近な視点から捉えることが出来た点が参考になりました。
10	ファシリテーションの基本だけではなく、実際に企業内でどのように利用されているかがわかったため。また、話を聞くだけでなく演習を行って自らの体験として理解できたのがよかった。
11	企業におけるプロジェクトの進め方やファシリテーションの重要性。
12	初対面、様々な分野の方との演習形式を導入することで、理解が促進された。確かに会議をうまく進めることができれば、作業の効率性が上がると感じた。文理問わず、研究者以外の方（老若男女）にもファシリテーションを薦めたい。
13	普段の講義等では聞くことのできない内容だったし、プロジェクトファシリテーションというものが実際の現場でいかに重要かということが学べた点。また、実際にプロジェクトを進めてこられた方の講義だったので、成功したことや失敗したことなど生の声が聞けたことが貴重であった。

[4] キャリアパス多様化支援セミナー I の開催について、どのように知りましたか？／その他	
1	Advanced COSA

[5] キャリアパス多様化支援セミナー I への参加理由 / その他	
1	テーマに興味があった。
2	今後活かそうだから。
3	キャリアアップに必要なだと思ったから。学ぶ機会の少ない内容だったから。
4	今後どこへ行っても役立つようなことが学べそうな本をいただけるから。

[6] キャリアパス多様化支援セミナー I についての感想・今後の要望など（自由にご記入ください）	
1	研究を行う上でも明確にしなければならない「目的」の大切さについて学ばせていただきました。
2	講演して下さる方のお話をただ聞くだけではなく、ワークショップ形式のセミナーだったことが、自分にはとてもためになりました。
3	考えてもいなかったことを知ることができて良かった。練習時間にすぐうまくやることはできなかったのですが、今後も意識していきたい。
4	時間を短くするか、もっと内容をわかりやすく宣伝すると良いと思います。参加して面白かったですが、参加に至るまでのハードルが高かったです。
5	若手教員にもこのような機会を与えてあげてほしい。学生とのコミュニケーションに不慣れな方もいらっしゃるように思います。
6	今回参加させて頂いたキャリアパス多様化支援セミナー I では、とても楽しく身近な事柄という観点から学ばせていただきました。研究に一生懸命打ち込む事も確かに大切ですが、と同時に、広い視野を持つことがいかに仕事を担っていく上で求められるのか実感いたしました。今まで以上に研究に対するモチベーションが高くなったように思います。ありがとうございました。
7	私は修士一年の学生ですが、時間を割いてでもこのセミナーに出たことは非常によかったと思います。というのも、より年長の博士課程の先輩方と共同で一つのワークを進めるのは非常に刺激がありましたし、ワーク自体がとても勉強になったからです。自身のキャリアパスに関しても、これまで「生物系を専攻している学生を欲しがらる会社は少ない」という先入観から学部・修士とそれぞれ異なるフィールドの研究室に行きました。しかし様々なセミナーを受けて社会人の方の話を聞けば聞くほど、「生物系の人間が要らない」というマイナスを含んだ基準ではなく「幅広い経験を持った人材を求めている」ということを知り、逆に自信を持てるようになりました。

8	プロジェクトファシリテーションという言葉自体初めて聞いたが、その重要性や難しさを講義や演習を通して理解を深めることができた。今後のキャリアを考える中で大学時代に身に付けておくべきこと、実際に働いてから即戦力として働くために必要な知識や心構えを知ることが非常に役立つと思う。業種にかかわらず、博士の人材がどのような職種で活躍しているのか（特に研究開発職以外で）、博士号がどのような場面で役に立っているのかを知りたい。
9	研究者として企業の研究所勤務を希望しているが、経営にも興味があるので、その辺の話を取締役の方等に伺ってみたい。
10	今回のセミナーで最も良かった点は、現場の生の声が聞けたことであつたと思う。自分は情報科学研究科所属であり、研究室の先輩も古河電気工業で勤めている経緯もあり、先輩の声等は身近に感じ非常に参考になった。また、関さん自身がプロジェクトを進めてこられた張本人であり、プロジェクトの進行の過程で目の当たりにし実践してきたプロジェクトファシリテーションがいかに重要であるかを学ぶことができた。このセミナーに参加しなければ、「プロジェクトファシリテーション」という言葉すら知らず、社会に出ていくことになっていただろうと思う。そういった意味では、この言葉を知ることができ、さらに実践するには何が必要であるかを知ることができたことは今後の糧になるだろうと思う。そして、自分が会社に入ったとき、博士卒という立場からもこの能力を向上させ、実践できる人材になりたいと思う。今回講義をしていただいた古河電気工業株式会社の関さん、並びに、企画に携わった方々へ、この場を借りてお礼を申し上げたいと思います。

<b>[9] S-cubicへのご意見・ご要望など（自由にご記入ください）</b>	
1	S-cubicのイベントは博士キャリアのサポートとして大変役立っています。平日よりも土日で開催されるとより多くの院生が参加しやすいと思います。
2	内容の濃いセミナーを催していただきありがとうございました。今後も参加させていただきたいです。
3	参加申込のページ（申し込むのボタンがあるページ）がfirefoxでは下にスクロール出来なくなっているのが可能にしてほしいです。
4	今後も、このような機会を設けてほしい。意識して生活していくのは時間もかかることだと思うので、DC1の人がより積極的に参加できるような周知があるといいと思う。
5	とても興味深い講演内容やセミナーが多く、とても素晴らしい取り組みだと思います。研究者は研究だけしていれば良いという時代は終わったと思います。大学院なりきちんと学生を指導出来るスキルも身につけるべきだと思います。ファシリテーションだけでなく、ビジネスマナーなどはPDやDCが普段学ぶ機会のない内容ですが、一般社会人が身につけておく素養です。今後はより多くの学生が参加出来るようになれば良いと思います。